

～ ヤマケイ通信 ～

- 新年あけましておめでとうございます。
- 旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り、誠にありがとうございました。
- 新しき年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り致しております。
- 本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



亥(いのしし)年ってどんな年？

- 2019年の亥年は十二支の十二番目にあたり、方角は北西よりやや北になります。
- 十二支は植物の成長の過程を表しており、子(ねずみ)年から始まった一つの流れが、亥年で一旦終わりを告げる年でもあります。
- 終わりという寂しいイメージですが、この終わりは種子に新しい生命を引き継いだ状態となり、翌年から始まる次の成長に備えて、固い種の中でエネルギーを内にこめているという意味です。
- ●個人は、物事の習得、知識を増やす、精神を育てる
- ●組織は、人材育成や設備投資、財務基盤を固める
- など、外に向けての活動ではなく、内部の充実を心がけると良い年になると言われています。
- 亥に木編を補うと「核」となり、内側の芯を意味するというのも象徴的です。
- また「猪」の肉には万病を防ぎ、予防する力があるとされ、亥年には「無病息災」の意味もある年とされています。



いのしし豆知識

- 猪は子作りが上手なので子孫繁栄、勇敢な動物とされています。
- 「イノシシ」という言葉の語源は、大和言葉の「イ」(猪のこと)の「シシ」(肉のこと)からきています。古くから猪は狩猟の対象とされ、食されてきました。
- 猪の肉を俗に「(牡丹)ぼたん」と呼ぶのは諸説ありますが、赤い肉が白い脂肪で縁取られており、薄切りにして皿に盛った様子が牡丹花が咲いているように見えるからと言われています。
- 日本では、獣肉を食べることが禁じられていた時代でも、「山鯨(やまくじら)」と称され食され、滋養強壯の食材であったため「薬食い」と呼ばれていました。
- 猪は体調管理をするために、泥浴をする習性があります。猪が泥浴をする場所を「沼田場(ぬたば)」と言い、猪が転がりながら体中に泥を塗る様子を表した「ぬたうちまわる」から「のたうちまわる」という言葉ができました。
- 寒い冬場、イノシシに感謝をして牡丹鍋をいただくのもいいですね♪

ご購読ありがとうございました。次回号をお楽しみに(ˆoˆ)



有限会社 山本圭商店



各種包装機用超硬カッター、セラミック加工、テフロン加工、各種表面処理加工、包装資材全般販売
〒537-0012 大阪市東成区大今里 3-11-24 TEL 06-6971-1347 FAX 06-6971-2201 www.tyoukou.jp